

# 「本山寺山森林づくりの会」活動報告

秦 康夫

2015年10月1日（木）9:30～12:30

作業項目：1）樹木名表示木の確認

2）枯木除伐

気象情報は午後降雨。2名と3名の2班に分かれ作業した。2名は、東海自然歩道沿いの樹木名表示木の確認作業。前回選定した樹木につけたテープに、増永さんと中村さんが樹木名を記入してくれていた。調査によると、本山寺山の作業地内には84種の木があるようだが、東海自然歩道沿いの20種程度を選んで樹木名表示札を付けることにしている。表示札と表示方法をどんな形にするか。11月15日の「わんぱく探検」に間に合うように、薦田さんが札のモデルを試作してくれることになった。

物置小屋に通じる作業道の上を横切り、掛かり木になって斜めに倒れている松の枯損木がある。直径30cm程ある大木なので今まで手を付けられなかったが、幸い道具も揃ったので、残る3名はこれを処理することにした。

ロープやテコやクサビ、それに高枝鋸など総動員し、1時間半程かかってやっと処理できた。最期、作業道の上2m程の高さまで落とした所で木の又に引っ掛かり、玉切り以外の手段が無くなったが、この時、高枝鋸が非常に役立った。長く伸ばせるので、落下の危険を避けて数メートル離れた所から切断作業ができる。根気と労力の要る作業だが、高枝鋸の活用方法がひとつ増えた。倉谷さん、どうもご苦労様でした。

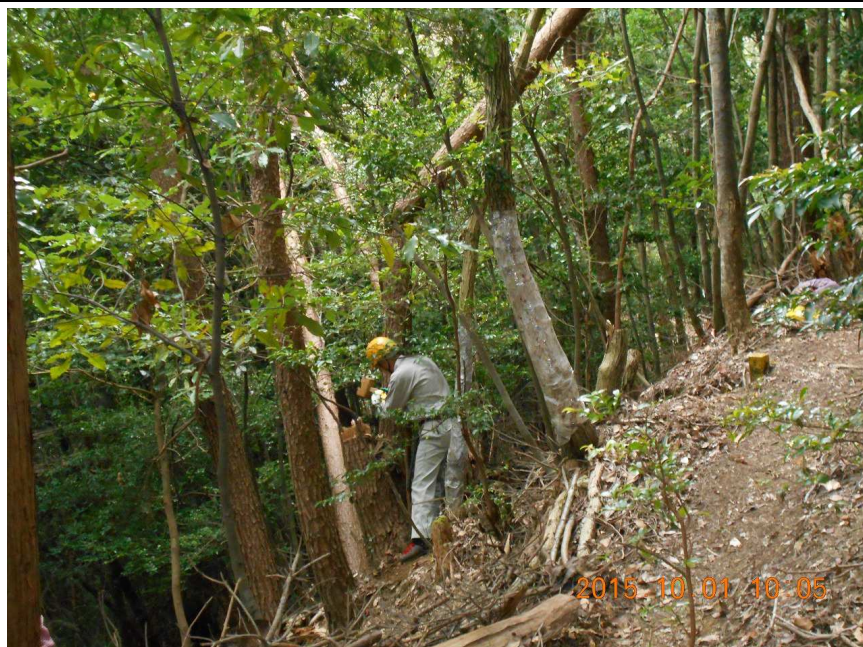
予報通り降雨となったので作業は午前で切り上げた。

## 【参加者】

斧田一陽 薦田佳一 倉谷邦雄 石原順子 秦康夫



① 集合写真



② 松の枯損木処理中